

NEWS RELEASE

2017年度 ヒットCM動向

CM総合研究所(東京都港区 代表・関根心太郎)は、2017年度(2016年11月度～2017年10月度)のCM好感度ナンバーワンのブランドを発表するとともに、CM好感度ランキング上位の顔ぶれをレポートいたします。

【auが3連覇、織姫登場で三姫にパワーアップ】

2017年度にCMをオンエアした全7350銘柄のうち、CM好感度ナンバーワンはKDDIの『au』となった。本年度も「三太郎」シリーズを中心に46作品を放送し、3連覇を成し遂げた。同シリーズには、桃太郎(松田翔太)、浦島太郎(桐谷健太)、金太郎(濱田岳)、かぐや姫(有村架純)、乙姫(菜々緒)、鬼(菅田将暉)といった主要キャラクターのほか、乙姫とかぐや姫の妹として織姫(川栄李奈)が登場。三太郎に三姫が加わってパワーアップした。

シリーズ開始から続く元日スタートのCMを本年度も展開。人気のロックバンド・WANIMAの『♪やってみよう』に合わせ、三太郎たちが前向きに新しいことに挑戦するシーンをつないだ。ほかにもCMソングがフックとなるヒットも目立った。桐谷が『♪三太郎音頭』を歌って「スマホはじめる割」などを訴求したCMや、菅田が『♪見たこともない景色』を歌いながらサッカーの応援をするCMは、W杯予選にオンエアされて視聴者の心を動かした。

【ヒット要因は、前向きなコピーに耳なじみのいい音楽】

2位は昨年3位の『NTT DOCOMO』が浮上。堤真一、綾野剛、高畑充希が“得ダネ”を追う新聞記者を演じるシリーズでは、今年大ブレイクしたブルゾンちえみをいち早く起用。高畑がブルゾンのネタを完全に再現した作品も大きな話題となった。また「いつか、あたりまえになることを。」をコピーに、営業開始25周年を記念してMr.ChildrenとコラボしたドラマCM「25年前の夏」篇も評価が高かった。3位は『SoftBank』。映画『シン・ゴジラ』とのコラボや、学生に向けた『SUPER STUDENT』キャンペーンでジャスティン・ビーバーとピコ太郎が共演、「白戸家」シリーズが10年目について終了か、と思わせる展開でも注目を集めた。4位は昨年の7位からランクアップした『タウンワーク』。松本人志がさまざまな職業人をコミカルに演じるシリーズで、本年度はゲストに渡辺直美、生駒里奈(乃木坂46)、藤田ニコル、WANIMA、野村周平などが出演した。5位は『ワイモバイル』。桐谷美玲とふてニャン、ピコ太郎が“PPAPダンス”を踊る作品が大ヒットし、年の後半にはオフィスを舞台に斎藤工と吉田鋼太郎が加わった新シリーズも始まった。

『UQ mobile/UQ WiMAX』は初のトップ10入りで6位に大躍進。『♪ UFO』の音楽をフックに深田恭子、多部未華子、永野芽郁が3姉妹を演じるシリーズを展開し、なかでも藤原紀香がゲスト出演する作品がスコアを牽引した。7位の『Amazonプライム』は昨年の「ライオン」篇に続き、本年度は「ポニー」篇が好調。さらに、祖母と孫の心温まるストーリーを描いた「モーターバイク」篇が大ヒットとなり、2年連続のトップ10入りを果たした。8位は『ジョージア』。「世界は誰かの仕事でできている。」シリーズが4年目を迎え、山田孝之と新井浩文が互いの仕事を認め合う営業マンととび職役で出演した。9位は初のトップ10入りを果たした『Galaxy S8 | S8+』。BUMP OF CHICKENの『♪リボン』をBGMに使用し、「昨日までを、超えてゆけ」というコピーのもと、山崎賢人がタイムトラベルするシリーズが好調だった。10位の『ポカリスエット』は、「自分は、きっと想像以上だ。」をコピーに、八木莉可子ら大勢の高校生が迫力あるダンスを踊る作品や、吉田羊と鈴木梨央が親娘役として出演するシリーズも好評だった。

ランキング上位には、今を肯定しながら前向きなコピーが目立ったほか、話題性の高いアーティストの起用や耳なじみのいい音楽がヒットの要因となったCMも多かった。さらに、定番のシリーズCMにインパクトあるゲストを起用して変化をつけ、拡散を狙ったメディアプランで動画の再生回数を伸ばすなど、さまざまなアプローチで時流を捉えた成功事例が散見された。

2017年度 銘柄別CM好感度TOP10(全7350銘柄) ★=自己最高順位

総合順位 (前年順位)	企業名『銘柄名』	代表作品名
1(1)	KDDI株式会社『au』	やってみよう
2(3)	株式会社 NTTドコモ『NTT DOCOMO』	みつきのほんき
3(2)	ソフトバンク株式会社『SoftBank』	SUPER STUDENT：転校生
★4(7)	株式会社リクルートホールディングス『タウンワーク』	オーディション番組
5(4)	ソフトバンク株式会社『ワイモバイル』	ズキュン!夏祭り
★6(1497)	UQコミュニケーションズ株式会社『UQ mobile/UQ WiMAX』	紀香の誕生日
7(5)	アマゾンジャパン合同会社『Amazonプライム』	モーターバイク
8(6)	日本コカ・コーラ 株式会社『ジョージア』	おつかれ、俺たち。
★9(250)	サムスン電子ジャパン株式会社『Galaxy S8   S8+』	昨日までを、超えてゆけ 永恋
10(15)	大塚製薬株式会社『ポカリスエット』	踊る修学旅行

・2017年度のCM展開:  
2390社/7350銘柄/15807作品  
(東京キー5局)  
・集計期間:2016年11月度～2017年10  
月度(2016年10月20日～2017年10  
月19日)  
・関東一都六県在住の一般モニター男女  
3000人の「月例CM好感度調査」の12  
カ月分より集計

※データ使用の際は「CM総合研究所調べ」の明記をお願いします。